

長崎大学大学院工学研究科  
博士前期課程 学生募集要項

総合工学専攻

【国際水環境工学コース】

令和3年10月入学  
一般入試・外国人留学生入試（6月期募集）

令和3年3月

長崎大学大学院工学研究科

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

TEL (095) 819-2491 (直通)

FAX (095) 819-2587

# 目 次

アドミッション・ポリシー .....	1
令和3年10月入学	
一般入試（6月期募集） .....	3
外国人留学生入試（6月期募集） .....	11
ディプロマ・ポリシー .....	17
カリキュラム・ポリシー .....	17
コースの研究内容 .....	18
長崎大学大学院工学研究科における入試成績の開示について .....	19

長崎大学大学院工学研究科博士前期課程総合工学専攻  
アドミッション・ポリシー

**1. 工学研究科の教育理念・目標**

(教育理念)

自然と共生し、人類社会の持続的発展に貢献する高度な工学教育研究拠点として、工学の幅広い分野における専門的・学際的知識及び高度専門技術を修得し国際的に活躍できる高度専門技術者・研究者を養成するとともに、先導的・独創的研究の遂行により次世代の革新的科学技術の推進に貢献する。

(目標)

工学の幅広い分野における専門的・学際的知識及び高度専門技術を修得させ、課題探求・問題解決能力及び国際的・先導的な研究開発能力を修得させる。

**2. 博士前期課程総合工学専攻の教育理念・目標**

工学研究科博士前期課程総合工学専攻は、「自然と共生する技術社会の発展に貢献する工学教育研究拠点として、高い専門実践能力を修得しグローバルに活躍できる技術者人材を養成するとともに、多様な知的資産を創造する独創的研究を推進する」ことを理念として掲げ、工学系学部卒業生等を受け入れて、産業界のニーズに対応した高度専門技術者及び研究者として必要な能力を修得させる。そのため、高い国際通用力を有し、産業界や社会が求める高度専門技術者及び研究者の養成を教育目標としている。

### 3. 博士前期課程総合工学専攻のアドミッション・ポリシー

総合工学専攻は、入学者に以下の学力・能力，資質・素養を求めます。

- ・工学の専門分野（機械工学，電気電子工学，情報工学，構造工学，社会環境デザイン工学，化学・物質工学及び国際水環境工学）のいずれかにおいて高い基礎学力がある。
- ・自然と共生する技術社会の発展に貢献する意志がある。
- ・高度な専門的知識や技能の獲得ならびに多様な知的財産を創造する独創的な研究に取り組む意欲がある。
- ・高度専門技術者や研究者になるための倫理観と安全への意識が高い。
- ・産業界や社会の要請に寄与することへの熱意がある。
- ・工学の幅広い分野における知識，課題探求能力，問題解決能力がある。
- ・グローバルに活躍できるコミュニケーション能力がある。

選抜方法に関する別表（求める素質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重○））

入試区分		求める資質等	工学の専門分野における基礎学力	自然と共生する社会における技術者の貢献意欲	高度な専門的知識や技能の獲得ならびに多様な知的財産を創造する独創的な研究に取り組む意欲	高度専門技術者や研究者になるための倫理観と安全への意識	産業界や社会の要請に寄与することへの熱意	工学の幅広い分野における知識，課題探求能力，問題解決能力	グローバルに活躍できるコミュニケーション能力
一般入試 (国際水環境工学 コース以外)	筆記試験	◎						○	○
	出願書類	○						○	○
	面接		○	○	○	○			○
一般入試 外国人留学生 (国際水環境工学 コース)	口述試験	◎						○	○
	筆記試験(小論文)	○						○	○
	面接		○	○	○	○			◎
推薦入試 (国際水環境工学 コース以外)	成績証明書	○						○	
	口述試験	○						○	
	面接		○	○	○	○			○
外国人留学生入試 (国際水環境工学 コース以外)	口述試験	○						○	○
	面接		○	○	○	○			◎

令和3年10月入学

一般入試（6月期募集）

## 1. 募集人員

専攻	コース	募集人員
総合工学専攻	国際水環境工学コース	5人

(注) 上記募集人員には、外国人留学生入試の募集人員及び、出願資格(11)にかかる若干人を含む。

## 2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和3年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和3年9月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和3年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3年9月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの（「3. 出願資格審査」参照）
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和3年9月30日までに22歳に達するもの（「3. 出願資格審査」参照）
- (11) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの（「13. 出願資格(11)の審査・手続・選抜方法等」参照）

### 3. 出願資格審査

- (1) 出願資格(9)又は(10)で出願する者については、事前に出願資格を審査する必要があるため、以下の書類を令和3年4月16日(金)までに、長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係(工学研究科)へ提出すること。

提出書類	備考
卒業(見込)証明書	出身学校長が作成したもの
成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの
事前審査申請書	本研究科所定の様式
入学願書	本研究科所定の様式
研究歴証明書	本研究科所定の様式に、機関の長が証明したもの
研究内容要旨	本研究科所定の様式
出願資格審査結果返送用封筒 〔長形3号(12cm×23.5cm)〕	志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記のうえ、374円分の切手(速達)を貼付したもの

※本研究科所定の様式は、長崎大学大学院工学研究科ホームページからダウンロードすること。

「工学研究科ホームページ」→「入試情報」→「大学院入試」→「募集要項」

(アドレス：[http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01\\_02\\_g\\_ar.html](http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01_02_g_ar.html))

- (2) 出願資格の審査結果については、令和3年5月13日(木)に本人宛に発送する。なお、出願資格有と認定された者は、「4. 出願期間」及び「5. 出願手続」により手続きを行うこと。

### 4. 出願期間

令和3年5月24日(月)から令和3年5月28日(金)まで

- (1) 郵送する場合は必ず書留速達とし、5月28日(金)までに必着すること。

郵送先 〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係(工学研究科)

- (2) 志願者が出願書類等を持参する場合は、9:00から17:00まで受け付ける。

### 5. 出願手続

志願者は、以下の手続書類等を、所定の期日までに長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係(工学研究科)へ提出すること。

※ 本研究科所定の様式は、長崎大学大学院工学研究科ホームページからダウンロードすること。

「工学研究科ホームページ」→「入試情報」→「大学院入試」→「募集要項」

(アドレス：[http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01\\_02\\_g\\_ar.html](http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01_02_g_ar.html))

※ 検定料の「振込書」及び「住所シール」は、長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係(工学研究科)にて受け取ること。窓口に来ることができない場合は、「18. その他」により郵送で請求すること。

手続書類等	備考
入学願書 (本研究科所定の様式)	出願資格審査時に提出した者は不要
写真票・受験票・ 検定料納付証明書貼付票 (本研究科所定の様式)	
卒業(修了)証明書 又は 卒業(修了)見込証明書	出身学校長が作成したもの (長崎大学工学部卒業生, 在学生及び出願資格審査時に提出した者は不要) なお, 出願資格(6)に該当する者で, 当該証明書に学士の学位を授与されたことが記載されていない場合は, 別途, 学位授与証明書を提出すること。
成績証明書	出身学校長が作成し, 厳封したもの (長崎大学工学部卒業生, 在学生及び出願資格審査時に提出した者は不要) ※ 短期大学又は高等専門学校の特攻科修了見込者は, 短期大学又は高等専門学校の成績証明書と専攻科の成績証明書を提出すること。
住所シール	志願者の郵便番号, 住所及び氏名を明記すること。なお, 出願後に変更があった場合は, 直ちに長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係(工学研究科)へ届け出ること。
受験票返送用封筒 [長形3号(12cm×23.5cm)]	志願者の住所, 氏名及び郵便番号を明記のうえ, 374円分の切手(速達)を貼付したもの。
検定料(30,000円)	<p>《 振込期間 》 令和3年5月24日(月)から令和3年5月28日(金)まで</p> <p>《 振込場所 》 各種銀行の受付窓口(ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。)</p> <p>《 振込方法 》 振込時に別途必要な振込手数料は, 入学志願者本人の負担となる。 「振込書」の※欄に, 入学志願者の住所・氏名(フリガナ)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。 「検定料納付証明書」を受付窓口から受け取る際には, 必ず取扱銀行収納印を確認すること。</p> <p>《 出願に際しての留意事項 》 検定料が振り込まれていない場合, 振込済の「検定料納付証明書」が検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合, 及び「検定料納付証明書」に取扱銀行収納印が押印されていない場合は出願を受理しない。 検定料を最終日に振り込む場合は, その後, 当日17:00までに<b>出願書類一式</b>を提出しなければならないので注意すること。(銀行の営業日, 時間等を十分考慮して手続きを行うこと。) 既納の検定料は, 次の場合を除き, いかなる理由があっても返還しない。 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には, 振り込んだ者の申し出により, 当該検定料相当額は返還する。 返還にかかる手数料は, 原則, 入学志願者本人の負担とする。 なお, 返還の申し出は, 出願期間の最終日から14日以内とする。 [返還に関する問い合わせ先] 長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班(TEL 095-819-2060)</p> <p>※ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は不要である。 ※ 令和2年7月豪雨, 令和元年台風第19号, 北海道胆振東部地震, 平成30年7月豪雨, 熊本地震又は東日本大震災で被災された志願者には検定料免除の特別措置を行うので, 長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係(工学研究科) (095-819-2491)へ連絡すること。なお, 詳細については, 本学ホームページにも掲載している。 (アドレス: <a href="http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/support/index.html">http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/support/index.html</a>)</p>



「TOEIC® Listening & Reading Test 公開テスト」または「TOEFL iBT®」のいずれかの成績証明書（原本）	試験日から過去3年以内に受験したものに限り。（「TOEIC® Listening & Reading Test 公開テスト」または「TOEFL iBT®」のいずれかを受験していなければ本入試の受験資格がないものとする。）成績証明書は、受験票を送付する際に同封して返却する。 ただし、出願時に左記のいずれかの成績証明書が間に合わない場合または出願時に提出した証明書類の他に新たに受験したテストの証明書類が提出できる場合には、試験前日の正午までに大学院係へ提出すること。	
該 当 者 の み	学位授与証明書	出願資格(2)の出願者で、学士の学位を授与された者 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
	学位授与申請受理証明書	出願資格(2)の出願者で、大学評価・学位授与機構に学位申請中の者 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
	学位授与申請受理証明書	出願資格(2)の出願者で、大学評価・学位授与機構に学位申請中の者 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
	見込申請継続許可書	出願資格(2)の出願者で、短期大学又は高等専門学校の専攻科を修了し、1年以内に学位授与申請の者 大学評価・学位授与機構が発行したものを提出すること。
	在留資格を証明するもの（写） （外国人志願者）	在留カード又は旅券（入国査証（VISA）の確認ができる部分）の写しを提出すること。

## 6. 出願に関する注意事項

- (1) 出願手続後の提出書類の内容変更は認めない。
- (2) 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しない。
- (3) 入学試験についての問い合わせは、郵便により行うこと。その際は、返信先を明記し、所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。なお、電話による問い合わせには応じない。

## 7. 選抜方法

面接、口述試験・小論文及び英語の成績により、入学者を選抜する。

すべての試験科目は、英語で出題し、英語での解答を求める。

- (1) 試験日時（次の期間のうち本研究科が指定する日時）  
令和3年6月17日（木）～令和3年6月24日（木）

- (2) 試験場  
本研究科が指定する会場

- (3) 合否判定基準  
面接、口述試験・小論文及び英語の成績を次の方法で評価し、総得点の高い順に合格者を決定する。ただし、総得点が60点以上の者を対象とする。

### 【評価方法】

複数の試験担当者による個人面接形式で行う。下記項目①から③の合計で100点満点の採点を行う。

- ① 出願書類を参考にして面接で試問を行い、志望動機、勉学意欲、修学状況及び社会性を総合的に評価する（配点20点）。
- ② 英語による小論文(a)と口述試験(b)を行い、基礎学力、水環境分野の基礎知識及び英語について総合的に評価する。配点は、小論文と口述試験を合わせて評価し60点とする。

科目	出題範囲 及び 評価内容
(a) 小論文	小論文は英語による自由記述形式とする（A4用紙、2ページ以内）。受験生が希望する研究課題に関係した内容、あるいは水環境で関心がある分野についてのテーマで自由に記述してよいが、正しい専門用語を用いた論理的な文章力から、基礎学力と水環境分野の基礎知識を評価する。
(b) 口述試験	小論文で記載した内容に基づき質疑を行い、基礎学力、水環境分野の基礎知識が正しく身に付いているか否かを評価する。

- ③ 英語の成績は、出願時に提出を求める「TOEIC® Listening & Reading Test 公開テスト」または「TOEFL iBT®」のいずれかの成績証明書の内容に基づいて評価する。（配点 20 点）

「TOEIC® Listening & Reading Test 公開テスト」または「TOEFL iBT®」の実施状況によっては入試内容を変更する場合があります。その際は、長崎大学工学研究科ホームページにて周知を行うため、確認をすること。

「工学研究科ホームページ」→「入試情報」→「大学院入試」

（アドレス [http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01\\_02\\_g\\_nyushi.html](http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01_02_g_nyushi.html)）

## 8. 試験場

長崎大学大学院工学研究科 〒852-8521 長崎市文教町1番14号

## 9. 受験上の注意事項

- (1) 試験前日の午後、工学研究科掲示板に試験当日の集合場所を掲示するので、試験室（集合場所）を確認すること。（ただし、入室はできない。）
- (2) 受験者は、本研究科から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。
- (3) 試験開始 20 分前までに、所定の試験室（集合場所）に入室すること。（試験開始後の遅刻者は受験を認めない。）
- (4) 携帯電話等は、試験室に入る前に電源を切っておくこと。
- (5) 気象状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。試験当日に台風等の自然災害が発生した場合は、試験日を延期することがある。
- (6) 原則として追試験は実施しないが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては実施する場合があります。また、不測の事態が生じた場合、再試験を実施することがある。

## 10. 合格者発表

令和3年7月14日（水） 10:00

※ 工学研究科掲示板に発表するとともに、同日、合格者に対し合格通知書を発送する。

※ 同日 10:00 以降、長崎大学大学院工学研究科ホームページに合格者を掲載する。

「工学研究科ホームページ」→「入試情報」→「大学院入試」→「合格発表」

（アドレス：[http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01\\_02\\_g\\_pass.html](http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01_02_g_pass.html)）

※ 電話による可否の問い合わせには一切応じない。

## 11. 入学手続等

合格した者は、次により入学手続を行うこと。詳細については、合格通知書に同封する。

### (1) 手続期間

令和3年9月1日（水）～令和3年9月3日（金）〔受付時間 9:00～17:00〕

### (2) 納付金の納入

・入学金 ・ ・ ・ ・ ・ 282,000 円

（注）既納の入学金は返還しない。

〔参考〕

① 令和3年度授業料（年額）：535,800 円（前期分 267,900 円，後期分 267,900 円）

② 授業料の納入時期は、前期分4月，後期分10月になる。

③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

④ 入学金及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。（詳細は、入学手続関係書類に同封する。）

⑤ 合格者のうち、日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は、入学金及び授業料は不要である。

## 12. 追加募集

一般入試（国際水環境工学コース）において、合格者が募集人員に満たない場合は、追加募集を行うことがある。追加募集実施の有無については長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係（工学研究科）へ問い合わせること。

## 13. 出願資格(11)の審査・手続・選抜方法等

### (1) 出願資格審査

① 出願資格(11)により出願する者は、事前に出願資格を審査する必要があるため、以下の書類を、令和3年4月16日（金）までに長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係（工学研究科）へ提出すること。

提出書類	備考
成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの (長崎大学工学部在學生は不要)
事前審査申請書	本研究科所定の様式
入学願書	本研究科所定の様式
推薦書	本研究科所定の様式 出身大学(学部)の長、学科長、コース長又はこれに準ずる 教員が作成し、厳封したもの
在学証明書	(長崎大学工学部在學生は不要)
履修の手引き (授業内容一覧も含む)	(長崎大学工学部在學生は不要)
出願資格審査結果返送用封筒 〔長形3号(12cm×23.5cm)〕	志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記のうえ、374円分の 切手(速達)を貼付したもの

※本研究科所定の様式は、長崎大学大学院工学研究科ホームページからダウンロードすること。

「工学研究科ホームページ」→「入試情報」→「大学院入試」→「募集要項」

(アドレス：[http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01\\_02\\_g\\_ar.html](http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01_02_g_ar.html))

- ② 出願資格審査結果については、令和3年5月13日（木）に本人宛に発送する。  
なお、出願資格有と認定された者は、「(2)出願期間」及び「(3)出願手続」により手続を行うこと。
- (2) 出願期間  
「4.出願期間」に記載のとおりとする。
- (3) 出願手続  
「5.出願手続」に記載のとおりとする。
- (4) 出願に関する注意事項  
「6.出願に関する注意事項」に記載のとおりとする。
- (5) 選抜方法  
出願資格(11)により出願する者の入学者選抜は、次の①及び②により行う。  
① 第1次試験を、「7.選抜方法」に準じて行う。  
② 第1次試験の合格者に対し、第2次試験を次のとおり行う。  
試験日時：令和3年8月17日（火） 10:00～  
試験科目：面接（出願書類の審査を含む）
- (6) 試験場  
「8.試験場」に記載のとおりとする。
- (7) 受験上の注意事項  
「9.受験上の注意事項」に記載のとおりとする。
- (8) 合格者発表  
第1次試験の結果は、令和3年7月14日（水）に本人宛に発送する。  
また、第2次試験の合格者については、令和3年8月26日（木）10:00に工学研究科掲示板に発表するとともに、同日、合格者に対し合格通知書を発送する。さらに、同日10:00以降、長崎大学大学院工学研究科ホームページに合格者を掲載する。  
「工学研究科ホームページ」→「入試情報」→「大学院入試」→「合格発表」  
(アドレス：[http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01\\_02\\_g\\_pass.html](http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01_02_g_pass.html))  
なお、電話による可否の問い合わせには一切応じない。
- (9) 入学手続等  
第2次試験合格者の入学手続等に関しては、「11.入学手続等」に記載のとおりとする。なお、入学手続書類は合格通知書に同封する。
- (10) 注意事項  
① 出願資格(11)により、本研究科博士前期課程に入学した者の学部学生としての学籍上の身分は退学となる。したがって、種々の国家試験等の資格試験の受験資格で、大学の学部を卒業していることを要件としているものについては、受験資格がないことになる。  
② 本学大学院博士前期課程に1年以上在学し、必要な単位を修得した者は、「大学評価・学位授与機構」に学士の学位授与を申請することができる。

## 14. 個人情報の取扱

- (1) 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。
- (2) 入学試験の成績及びその他の個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用する。
- (3) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。

- (4) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外で利用すること又は第三者に提供することはない。

## 15. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和3年5月13日（木）までに、下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係（工学研究科）と相談すること。なお、入学者選抜において事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。また、必要な場合は、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る出身大学関係者等との面談等を行うこともある。また、事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

### ○ 申請書の記載内容

- (1) 入試の区分，志望コース
- (2) 障がいの種類・程度
- (3) 受験上の配慮を希望する事項
- (4) 修学上の配慮を希望する事項
- (5) 出身大学等でとられていた配慮
- (6) 日常生活の状態
- (7) 志願者の住所・氏名・連絡先電話番号（FAX 番号）

☆本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

## 16. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等へ教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるので留意すること。

なお、詳細については専攻まで問い合わせること。

## 17. 新型コロナウイルスに関する対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、試験日を延期する場合や選抜方法等を変更（面接をWebにより実施するなど）する場合及び追試験を実施する場合があるので、これらのことに留意したうえで出願すること。

なお、試験日の延期等については、長崎大学大学院工学研究科ホームページ等で周知する。

「工学研究科ホームページ」→「入試情報」→「大学院入試」

（アドレス [http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01\\_02\\_g\\_nyushi.html](http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/contents/01_02_g_nyushi.html)）

## 18. その他

出願書類のうち検定料の「振込書」及び「住所シール」を郵送により請求する場合は、郵便番号、住所及び氏名を明記し、120円分の切手を貼った返送用封筒（角形2号 24cm×33cm）を同封のうえ、請求封筒の表に「工学研究科博士前期課程国際水環境工学コース出願書類請求」と朱書きし、長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係（工学研究科）あてに請求すること。その際は、連絡先の電話番号等を記載したメモを同封すること。

請 求 先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係（工学研究科）

ディプロマ・ポリシー  
カリキュラム・ポリシー  
コースの研究内容

## ディプロマ・ポリシー

2年以上在学して[1]所定の教育プログラムに定められた単位（30単位以上）を取得し、

- ・機械工学，電気電子工学，情報工学，構造工学，社会環境デザイン工学，化学・物質工学，国際水環境工学のいずれかの専門分野において，深い専門的知識や幅広い学際的知識，専門実践能力，技術創造能力，問題解決能力を身につけている。
- ・自然と共生する技術社会の発展に貢献する意志を持っている。
- ・高い専門実践能力を持ってグローバルに活躍する視点を身につけている。

と認められ，修士論文が学位審査基準[2]を満たした者に対し，修士（工学）の学位を授与する。

[1]：優れた業績を上げたものについては，1年以上在学すれば足りるものとする。

[2]：工学に関連する内容で，創造性，応用性，論証性などの学術的価値を有していること。

## カリキュラム・ポリシー

- ・7つの専門分野（機械工学，電気電子工学，情報工学，構造工学，社会環境デザイン工学，化学・物質工学，国際水環境工学）に応じたコースごとに必修科目と選択科目を定め，各専門分野についての知識と能力を身につけます。また，他コースや他専攻の授業科目を履修する[3]ことで，幅広い学際的な知識を身につけます。
- ・コース共通科目である高度基礎科目，英語実践教育科目，技術者・研究者実践科目で，数学・物理等の基礎知識，英語によるコミュニケーション能力，産業・知財・環境等の知識を学ぶとともに，技術社会の発展に貢献する意志と，グローバルに活躍する視点を養います。学修の到達度は，科目の内容に応じ，レポート，口頭試問，筆記試験，発表，討論を通じて評価します。
- ・コース特化専門科目では，コースごとの深い専門知識を修得するとともに，演習等を通して専門実践能力を養います。学修の到達度は，科目の内容に応じ，レポート，口頭試問，筆記試験，発表，討論を通じて評価します。
- ・高度専門科目では，さらに深い専門知識を学ぶとともに，高い技術創造能力と問題解決能力を培います。学修の到達度は，科目の内容に応じ，レポート，口頭試問，筆記試験，発表，討論を通じて評価します。

[3]：学生の希望による。

(注) 各コースのカリキュラム・ポリシーは，長崎大学大学院工学研究科ホームページより参照すること。

## コースの研究内容

コース・研究分野	研究内容
国際水環境工学コース	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 先進膜分離技術と分析技術に基づく高度水処理および再生水技術の研究</li><li>・ 高機能触媒やナノ粒子等の水処理のための新素材の研究</li><li>・ 開発途上国に適した水処理および排水処理技術の研究</li><li>・ 流動や水質の現場観測、流動シミュレーション、さらに分子生態学的手法を用いた内湾や湖沼、貯水池等の水圏環境の研究</li><li>・ リモートセンシングによる気候変動等と関係した水資源等の水文学的研究</li><li>・ 地下水と地下環境の研究</li></ul>



## 長崎大学大学院工学研究科における入試成績の開示について

本研究科では、令和3年10月及び令和4年度入試の成績を、受験者本人からの請求により開示する。

### 1. 請求期間

入試区分等		募集期	請求期間
令和3年 10月入学	外国人留学生入試	夏期	令和3年6月23日(水)～令和3年7月13日(火)
	<国際水環境工学コース> 一般入試 外国人留学生入試	6月期	令和3年7月14日(水)～令和3年8月3日(火)
	推薦入試	—	令和3年7月14日(水)～令和3年8月3日(火)
令和4年 4月入学	一般入試	夏期	令和3年9月8日(水)～令和3年9月28日(火)
		冬期	令和4年1月13日(木)～令和4年2月2日(水)
	外国人留学生入試	冬期	

※ 郵送必着

※ 窓口請求は、9:00 から 17:00 まで受け付ける。ただし、土曜日、日曜日、祝日を除く。

### 2. 請求者

受験者本人に限る。

### 3. 請求方法

#### 【窓口の場合】

長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係（工学研究科）の窓口にて、本研究科受験票を提示のうえ、「入試成績開示請求書」（別紙1）を提出すること。

書類を受理した日から14日以内に窓口で「入試成績表」を交付する。（受け取りの際、本研究科受験票を持参すること。）

#### 【郵送の場合】

次の書類を下記請求先に郵送すること。

書類を受理した日から14日以内に簡易書留郵便で「入試成績表」を送付する。

- ① 入試成績開示請求書（別紙1）
- ② 本研究科受験票（「入試成績表」送付時に返却する。）
- ③ 返信用封筒（長形3号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手404円分を貼ったもの。）

※ 請求先 〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部西地区事務課大学院係（工学研究科）

（TEL：095-819-2491）

### 4. 開示内容

請求者が受験した科目の総得点を開示する。

(別紙1)  
年 月 日

## 入 試 成 績 開 示 請 求 書

工 学 研 究 科 長 殿

ふりがな  
請求者氏名 \_\_\_\_\_ 印

令和3年10月及び令和4年度入試における成績について、下記のとおり開示を請求します。

課程 専攻	博士前期課程 総合工学専攻	博士後期課程 生産システム工学専攻	博士課程（5年一貫制） グリーンシステム創成科学専攻
コース	コース	コース	
入試区分	<p>【令和3年10月入学】</p> <p><input type="checkbox"/>外国人留学生入試（夏期募集）</p> <p>&lt;国際水環境工学コース&gt;</p> <p><input type="checkbox"/>一般入試（6月期募集）</p> <p><input type="checkbox"/>外国人留学生入試（6月期募集）</p> <p>【令和4年4月入学】</p> <p><input type="checkbox"/>推薦入試</p> <p><input type="checkbox"/>一般入試（夏期募集）</p> <p><input type="checkbox"/>一般入試（冬期募集）</p> <p><input type="checkbox"/>外国人留学生入試（冬期募集）</p>	<p>【令和3年10月入学・進学】</p> <p><input type="checkbox"/>一般入試</p> <p><input type="checkbox"/>社会人入試</p> <p><input type="checkbox"/>外国人留学生入試</p> <p><input type="checkbox"/>進学者選考</p> <p>【令和4年4月入学・進学】</p> <p><input type="checkbox"/>一般入試</p> <p><input type="checkbox"/>社会人入試</p> <p><input type="checkbox"/>外国人留学生入試</p> <p><input type="checkbox"/>進学者選考</p>	<p><input type="checkbox"/>推薦入試</p> <p><input type="checkbox"/>一般入試</p> <p><input type="checkbox"/>外国人留学生入試</p>
受験番号			
請求者 連絡先	〒 _____  (TEL) _____		

※「入試区分」の該当する□欄に✓をしてください。